

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	広島県	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	文化遺産総合活用推進事業		
4 実施計画期間	平成 25 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>「ひろしま未来チャレンジビジョン」（平成22年10月策定）及び「広島県教育委員会主要施策実施方針」（平成22年10月策定）を踏まえ、「ひろしまの宝」である地域の文化遺産の次世代への継承・発展や、文化遺産を活用して地域活性化を推進するため、県内の建築系学科を有する大学等と連携し、地域の歴史的建造物の保全・活用に関する専門家「ヘリテージマネージャー」を育成するための講義・演習を行う。</p>			
6 実施体制			
<p>本事業については、広島県が全体計画の企画、調整、事業の指導を行う。      担当課 教育委員会事務局管理部文化財課      また、事業の実施については、次の団体が実施する。      公益社団法人広島県建築士会</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 3,126 千円	平成29年度申請額： 1,138 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>本計画に基づく事業の実施により、県民の伝統文化に対する関心や意識が向上し、地域の文化遺産の保存、次世代への確実な継承及び地域の活性化が期待できる。また、文化財保存団体と県教育委員会が連携し、様々な事業・情報発信を行うことにより、観光客の増加に寄与することができる。      広島県ヘリテージマネージャー養成事業においては、ヘリテージマネージャー登録者数の増加とともに、文化財保全活動の活性化が期待できる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	広島県教育委員会管理部文化財課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	その他					
評価指標区分 1 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	文化財保全活動従事者数			関連事業 :	①	
目標値 1 :	平成 25 年度 30 人 ⇒ 平成 33 年度 170 人					
設定根拠 1 :	平成28年度までの全体に対する毎年度平均達成率4.4%に対し、毎年度16.4%を設置					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度		
人	人	人	人	人		

**様式 1 - 1 別紙②**

**8 (2) 実施事業の概要 別紙**

事業①：	広島県ヘリテージマネージャー養成事業	実施団体：	公益社団法人広島県建築士会			
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 25 年度	～	平成 33 年度	
事業概要：	県内の建築系学科を有する大学等と連携し、地域の歴史的建造物の保全・活用に関する専門家「ヘリテージマネージャー」を育成するための講義・演習を行う。建造物、埋蔵文化財の専門家を招へいし、講義・演習を10回程度（60時間）実施する。					
評価指標区分：	・ヘリテージマネージャー育成講座修了者の後年度活動者数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	文化財保全活動従事人数 170名					
目標値：	平成 25 年度	30 人	⇒	平成 33 年度	170 人	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度		
人	人	人	人	人		